

関係者各位

放送メディアが企業のDX・デジタルシフトを支援 今年もデジタル庁「デジタルの日」に賛同 全国の中小企業向けオンラインセミナーを開催

千葉テレビ放送株式会社(略称:チバテレ/本社:千葉市 代表取締役社長:青柳洋治)は、デジタル庁の「デジタルの日」に賛同しました。これに合わせ10月に中小企業向けの無料のオンラインセミナーを開催します。(※1)

セミナーでは、DX・デジタルシフトや経営支援を受けたい全国の中小企業を対象に、それぞれのマーケティングの専門化らが登壇。オンラインを通じて確かな情報と最新の手法から、企業が勝ち抜く「道しるべ」となるノウハウを提供することで、中小企業のDXの活用を後押しします。(※2)

デジタル庁「デジタルの日」への取り組み

2022年
デジタルの日

JAPAN DIGITAL DAYS 2022

ふれよう! #デジタルのチカラ

「デジタルの日」は2021年よりデジタル庁が創設した「デジタルの記念日」です。「中小企業を始めとした民間企業や地域のデジタル活用支援による産業の活性化を図るための取組等を実施する」というデジタル庁の想いに寄せ、当社は昨年6月より会員制のオンラインセミナーを実施しています。

昨年に引き続き2022年もデジタル庁「デジタルの日」に賛同し、10月の「デジタル月間」に合わせ、デジタル庁が推進する「国民の皆様へデジタルにふれる“きっかけ”をつくる取り組み」を加速することで、中小企業のDXやデジタルシフトの一助となるよう活動を推進してまいります。なお、2022年のデジタルの日賛同の放送事業者は当社が全国初となります。(※3)

デジタル庁「デジタルの日」 ホームページ<https://digital-days.digital.go.jp/>

10月5日(水)開催「知らないと損する集客術」



「チラシ」・「ポスティング」といった、従来のアナログマーケティング手法をテーマに、ネット・スマートフォンのデジタル時代におけるアナログ施策の最新活用ノウハウを提供します。

【第一部】株式会社CSS・マーケティング
代表取締役 阿保 武和 氏(写真左)

【第二部】株式会社BE Messenger
代表取締役社長 湯本 厚志 氏(写真右)

10月19日(水)開催「Instagramマーケティング最前線とハズのTwitter運用ノウハウ」

(※4)
LINEに次ぎ、利用者の多いソーシャルメディアサービスであるInstagram (=全年代の48.5%が利用) と、Twitter(=同46.2%が利用) の利用者が年々増えています。ソーシャルメディアは企業におけるビジネス活用も進んでいることから、成功企業の最前線のノウハウを提供します。

【第一部(Instagram)】株式会社ホットリンク マーケティング本部 室谷真平 氏

【第二部(Twitter)】株式会社ハズ 木田浩一 氏 (※5)

(※1)本セミナーは当社「稼ぐ力養成講座」セミナー事業の一環であり、当講座を初めて受講される企業はいずれかの日程に無料で参加できます。

(※2)本セミナーへの参加は、全国の中小企業経営者を対象に、ご案内ページより申し込みとなります。(https://www.chiba-tv.com/bizseminar/index.html)

(※3)デジタル庁ホームページ「賛同企業・団体」より。9月28日16時時点で766団体登録中、放送事業者の賛同は当社のみ。(https://digital-days.digital.go.jp/search/)

(※4)令和3年度 情報通信メディアの利用時間と情報行動に関する調査報告書(令和4年8月26日公開 総務省 情報通信政策研究所 調査研究部資料より)

(※5)「株式会社ハズ」は10月1日以降の社名。9月30日までは「株式会社東急ハズ」です。(9月26日付東急ハズ「商号(会社名)変更に関するお知らせ」プレスリリースより)